

福井大学学術協定校への派遣留学（交換留学）月例報告書（1月分）

留学先大学：ハンブルク大学

氏名：長田優輝

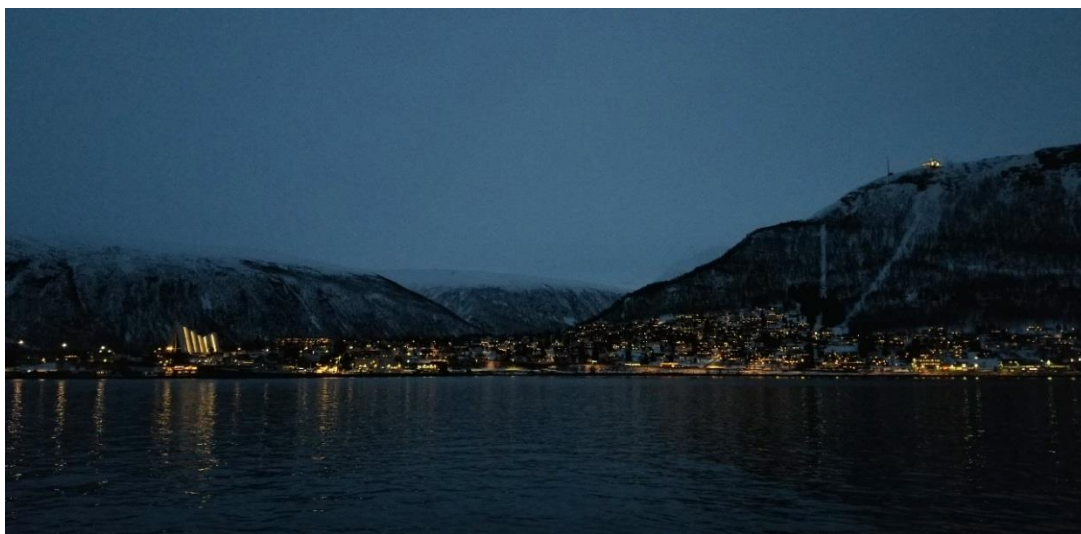
こんにちは、長田優輝です。



あけましておめでとうございます。

私は年越しを北欧で過ごしました。北欧はとても寒いのかと思っていたら、ストックホルムやオスロのあたりは特に寒くもなく、ハンブルクと特に変わらない程度でした。ただ北極圏まで突入するととても寒く、もっと厚着をすればよかったと痛感させられました。

外国での年明けは初めての経験でしたが、日本とは違い、周りの雰囲気はまったく年明けを祝うような感じではなく通常運転のため、もうすぐ年が明けるのかという感覚は一切ないまま年が明けたような感じでした。



北欧では天気が悪く、一番楽しみにしていたオーロラを見ることはできませんでしたが、非常に自然・雪景色がきれいで、少し空いた雲の隙間から見えた星空も非常にきれいでした。また北極圏内はこの季節極夜なので、一日中夜という珍しい経験をできたのも非常に良かったと思います。



また今月で私の留学のうちほとんどの時間を割いていた PBL の活動が終了しました。ドイツに来てしばらくして目標を失っていた私に大きな目標を与えてくれ、大きな居場所にもなってくれていた活動が終わるということが、自分の中に「ああ、留学が終わるんだな」と感慨深さと大きな達成感をもたらしてくれました。

この PBL を通して、日本にはできない経験をさせていただき、日本に帰ってからどうい
うことをしたいのかが明確になったのは、非常に大きなステップアップだったと思います。
以前の報告書でも述べた通り、個人的にこの留学を活かすのか殺すのかは今後の自分次第
だと思っているので、この留学を踏み台にまた一歩上に進んでいけるように努力を続けて
いきたいと思っています。

帰国まで残すところもあと少し、やり残しの内容に楽しんで生きていけたらいいかなと思
います。

ありがとうございました。